

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

99.3.25 No. 4938



3・23春闘第一波スト 78名先頭に闘いぬく!

われわれ動労千葉は、三月二三日、九九春闘勝利！強制配転者の原職復帰！運転保安確立を求めて、七八名が怒りの第一波ストライキに突入した。

強制配転に怒りの言葉!

三・二三動労千葉総決起集会の会場となった千葉市民会館小ホールには、一三時以降ストに突入した営業関係や検修職場の仲間たち、勤務以外の組合員など三〇〇名が続々とつめかけ、熱気溢れる中で山田執行委員の司会で集会が開始された。

冒頭、中野委員長(要旨別掲)のあいさつが行なわれ(要旨別掲)、続いて布施副委員長から、二三日段階で西日本一〇〇〇円、東海一七〇〇円の回答が行なわれたことや東日本・貨物との新賃金交渉の経過が報告された。

続いて、営業分科会・永井副会長から強制配転粉砕に向けた交渉報告が行なわれた。「任用の基準」を壊れたテープレコーダーのように繰り返し具体的な根拠も示さず「塩漬け」だけ

は行なうという会社の対応に対して、強制配転者自身の怒りの言葉をぶつけてきたという報告には会場から万雷の拍手がわきおこった。

田中書記長からの基調報告の後、船橋・勝浦選挙闘争勝利に向け中江船橋市議が登壇し「ストライキという労働者の武器を資本に突き付けたこと自体労働者としての勝利だ。四月の選挙では、動労千葉二〇年間の闘いに応え勝利する！」と決意表明が行なわれ、組合員も大きな拍手で応えた。

ベアゼロ粉砕の第二波ストへ!

また、春闘第一波ストの中心を担う車両技術分科を代表して佐藤会長は「合理化と安全無視の中で、安心して乗務できる車両をつくるため、検修人として闘いが重要だ」と訴えた。

各支部代表の決意表明では、五四名がストに入った幕張・石幡支部長から「強制配転者にストで応えるのがわれわれの闘いだ」と決意が語られ、新小岩・

中野委員長あいさつ(要旨)

今春闘は、電機五〇〇円、自動車七〇〇円に象徴されるように一〇〇〇円を下回る低額回答を受け入れる情勢だ。JRでは、東海・西日本の回答に続き今週中にも東日本の回答が行なわれる状況だが、貨物は六期連続赤字と言われる中でベアゼロを回答するに至っている。これを打破していくことが動労千葉の最大の目標だ。動労千葉は、三八〇〇〇円の賃上げ、強制配転粉砕・土職登用、運転保安確立を求めて今春闘を闘っている。とくに、貨物のゼロ回答打破という一点に絞って貨物・東日本の全組合員を結集して二波ストを闘いぬこう！そして、中江・水野の両選挙闘争勝利に突き進もう！

切迫する二期強行

3・28三里塚現地集会へ

全力で結集しよう

三里塚闘争をめぐる状況が重大な情勢を迎えている。

運輸省が九六年一二月に「二〇〇〇年完成」を一方的に打ち出して以降、様々な手口を使っ

て切り崩し攻撃をかけてきている。しかも、新安保ガイドライ

ン一周辺事態法の中で成田空港は最有力の軍事空港として位置

付けられているのだ。

今年一月に亡くなった市東東市さんの遺志を引継ぎ、新安保ガイドライン粉砕！朝鮮侵略戦争阻止に向け、三・二八三里塚現地集会に結集しよう。

【とき】

三月二十八日(日)12時

【ところ】

成田市天神峰

【内容】

〈第一部〉

故市東東市同盟員追悼集会

〈第二部〉

二期阻止全国集会

集会後二・五kmデモ

【集合】

成田駅改札口10時30分

君塚支部長は「ベアゼロ粉砕へ闘って突破口を切り開こう」と第二波ストへの決起を訴えた。最後に、関青年部長の組合歌合唱、中野委員長の団結ガンバロ―三唱で総決起集会を終了した。

スト突入集会で意志統一

総決起集会に先立って一六時から、同じく千葉市民会館内においてスト対象者による「二三スト突入集会」が行なわれ、スト対象者七八名を含め一〇〇名が集まる中で滝口執行委員の司会で集会が進められ、川崎執行委員からの千葉支社交渉報告、布施副委員長からの新賃

金と運転保安に関する交渉報告が行なわれ、今回のストライキの意義などについて意志統一をはかり、春闘第一波ストを断固として貫徹するとともに、貨物格差粉砕へ第二波ストに立ち上ることが確認され、全体集会へと合流した。

今九九春闘第一波ストライキは、連合も含めてどこもストライキを行なわない中で動労千葉が第一波ストに立ち上ったという点で、組合結成二〇年間の闘いの中でも大きな成果であり、揺るぎない団結力の賜物だ。第一波ストを貫徹した闘争力で、貨物ベアゼロ回答粉砕の第二波ストライキに邁進しよう!